

(議長)

会議を再開致します。

農業委員会、産業振興課所管の予算並びに関連議案について、一括補足説明を求めます。

「産業振興課長」

産業振興課長。

(議長)

産業振興課長。

「産業振興課長」

それでは私の方からは、えー産業振興課所管のうち、えー水産係及び商工係に係る令和7年度予算の主な内容について、予算資料によりご説明申し上げます。えー尚、定例会資料7ページに水産係、8ページに商工係所管の主な施策の内容を記載しておりますので、併せてご参照頂ければと思います。

まずは商工係所管の主な事業について、えー説明させていただきます。予算資料10ページ、事業No. 159から163が労働費に関わる予算となります。

えーNo. 160、檜山地域人材開発センター設備改修等でございますが、毎年予算の範囲内において計画的に設備改修を進めてきておりますが、令和7年度におきましては、建物の正面から向かって右側に個別の、えー機械室がございます。そのキュービクルドアは改修工事を実施するものでございます。

No. 162、檜山地域人材開発センター東面外壁改修でございます。令和4年度から6年度の間で正面、西面、北面の順で外壁の改修を実施しておりまして、令和7年度において残りの東面外壁の改修を実施するものでございます。

No. 163、雇用奨励助成でございます。昨年9月、えー伏木戸町に、えーワークマンハウスがオープンしましたが、江差町企業立地の促進及び雇用の奨励に関する条例に基づき、開業から1年を経過致しましたら、新規採用者1人あたり60万円の雇用奨励金を交付することになりますので、その予算を計上してございます。

えー続きまして、資料12ページ、事業No. 215から226が、商工費に関わる予算となります。事業全体と致しましては、内容的に前年と大きな変更等はございませんが、えーNo. 220、江差町商工会補助やNo. 221、がんばる商店街等応援補助につきましては、商工会の令和7年度事業の中で、事業承継に関するアンケート調査やコミュニ、コミュニティプラザ江差を活用した上町の賑わい創出を目的とした事業を計画していることから、一部予算を増額し、予算計上してございます。その他の事業につきましては、実績等に基づく予算計上となっております。

えー続いて、水産係所管の主な事業について説明させていただきます。資料No. 11ページにお戻り頂きますして、事業No. 197から214が水産業総務費、水産業振興費に関わる予算となります。事業全体として、致しましては、内容的には前年と大きく変わるものではないかと考えています。これまでも実施して来ているサケ、ニシン、ナマコ、ウニの資源回復に関わる取り組みについて、檜山管内の関係町や檜山漁協と連携を図りながら、継続事業として取り組みを進めて参りたいと考えています。

えー事業No. 199、ブルーカーボン推進事業につきましては、江差の前浜における藻場再生などのブルーカーボンに関する取り組みを推進して行くにあたり、事業者や関係機関の皆さんと研修会など、研修会などを実施しながら、場所の選定や取り組み内容について協議を進めて参りたいと考えております。

えー資料、予算資料13ページ、事業No. 261から、えー266が港湾費に係る予算となります。No. 264、直轄港湾整備でございますが、北ふ頭の通称フェリー岸壁の改良工事の一部と、えー南ふ頭港湾道路の改良工事に関わる予算となります。直轄港湾整備につきましては、当初令和7年度事業としてフェリーが岸壁改良工事と南ふ頭港湾道路の改良工事で総事業費1億5千万円の計画となっておりますが、国の令和6年度補正予算に伴い、フェリー岸壁改良工事の一部9,900万円を繰越事業として実施することとなり、えー自治体の持ち出し分となる3,300万円を補正予算計上させて頂き、残りを令和7年度予算で計上するものでございます。

えー以上で、以上が商工係と水産課に係る予算の説明となります。

続きまして、議案第27号、江差町漁業近代化資金利子補給条例の一部を改正する条例について説明させていただきます。

議案書113ページ、定例会資料は60ページの新旧対照表をご覧ください。

えー本改正につきましては、現行の漁業近代化資金融資法と町の条例との整合を図る必要があることから、第1条中の法律の名称改正ですとか、第2条の定例定義における表記内容の改正、変動する利率に応じた北海道と町の利子補給の負担割合を定めるものでございます。

私からの説明は以上でございます。ご審議方よろしくお願い致します。

「産業振興参事」

産業振興参事。

(議長)

産業振興参事。

「産業振興参事」

えーそれでは、えー私の方からは産業振興課所管内の、えー農務係、林務係並びに、えー農業委員会の令和7年度の予算の主な内容について、ご説明を申し上げます。えーご説明については、予算資料でご説明を申し上げますので、よろしくお願い致します。

始めに農業委員会所管事業でございます。えー予算資料11ページをお開き下さい。

事業番号165番の農業委員会、えー活動でございますが、あー事務的経費等については大きな変更はございません。

次に農務係所管事業でございます。同じく予算資料11ページになります。えー定例会資料2ページ、資料2も併せてご覧下さい。

事業No. 167番、豊かな産地作り総合支援事業でございます。ハウスの新設及び修繕、アスパラガス、ブロッコリー等の高収益も、高収益作物となる野菜等の種苗代の補助などを引き続き行って参ります。

次に、えー事業No. 169番の農業競争力強化農地整備事業、通称基盤整備事業につきましては、水堀地区の基盤整備の地元負担金となっております。引き続き円滑な事業実施に取り組んで参りたいと思います。

次に事業No. 172番、えースマート農業推進事業でございます。えー基盤整備事業による圃場の大区画化への対応や農作業の大幅な労働力の軽減を図るため、えー農業用ドローン本体や自動操作システム購入費などの機械購入への支援をして参ります。

次に、えー事業No. 173番、経営発展支援事業及び、えーNo. 175番、江差町産業担い手育成事業でございます。こちらにつきましては、定例会資料3ページ、資料3と4ページ、資料4も併せてご覧下さい。

えー本町において小黒部在住の方が4月より新規就農する予定となっていることから、えー次の世代を担う農業者に対して支援を行う取り組みとして経営発展事業を、支援事業では、えー農業機械、えー施設取得や家畜の導入などへの支援、そして、えー江差町産業担い手育成事業では、えー就農準備や経営開始時の財産支援を行って参りたいと思っております。

次に、えー事業No. 174番、農業水路等長寿命化防災減災事業でございます。資料は戻りまして2ページ、資料2をご覧下さい。平成11年度から平成14年度にかけて造成建築された水堀排水機場ですが、経年劣化による、が進んでいることから、今年度の屋根や外壁の補修などに引き続き、えー令和7年度につきましては、冷却水配管の交換や水抜きプラグの修繕等を実施する予定となっております。

えー次に、えー新規事業になります。176番、地域おこし協力隊、えー農業支援雇用でございます。えー定例会資料5ページ、えー資料5も併せてご覧下さい。

えー江差町の農業の担い手の確保、或いは江差町への移住、定住を最終的な目標としながらも、まずは、えー一定の期間、現在営農をしている受け入れが可能な農業者の農作業のサポートを通して、農業に必要なスキルを身につけて頂きながら、地域とマッチングの、地域とのマッチングも含め、農業に携わる人材の確保に向け取り組んで行きたいと思っております。

えー次に、えー林務所管、えー事業になります。えー予算資料は、戻りまして10ページになります。えー定例会資料6ページ、資料6も併せてご覧下さい。

えー事業No. 158番の有害鳥獣対策です。えー令和6年度は、5年度の65件から18件と寄せられたヒグマの出没情報は減少しておりますが、えー住宅集合地域付近の目

撃情報や家庭菜園被害の情報が寄せられていることから、令和7年度についても家庭菜園等の電気柵の貸し出し、それと草刈りによる緩衝地帯の設置等の対策に引き続き取り組みながら、新たにですね个体識別センサーカメラを出没箇所等に設置し、ヒグマの行動パターンを把握しながら効率的なヒグマ駆除対策に取り組んで参りたいと考えております。

次に、えー予算資料11ページになります。えー事業No. 184番、えー町有林保育事業でございます。田沢、泊、えー椴川地区の保育間伐15ヘクタールと桧岱地区の間伐5ヘクタールを実施する予定としております。また、町有林保育付帯施設整備として、町民の森植樹箇所などの下刈りも行っております。

次に、えー私有林整備の支援として、事業No. 185番、豊かな森づくり推進、事業No. 193番、私有林整備促進事業がございます。森林所有者の皆さんが意欲を持って計画的に森作りに取り組んで貰うよう森林組合などと連携を図りながら、私有林整備の支援を行って参りたいと考えております。

以上、提案理由となります。ご審議方よろしくお願ひ致します。

(議長)

以上で補足説明が終わりましたので質疑を許します。
質疑希望ありません。

「田畑議員」

はい。

(議長)

田畑議員。

「田畑議員」

えー1点お聞きします。えー資料のですね、えー200ですね。海岸漂着物等対策事業、えー110万3千円ありますけど、この内訳を1つお願ひ致します。

「産業振興課長」

産業振興課長。

(議長)

産業振興課長。

「産業振興課長」

えーと、えー今ご質問頂いた内容についてご回答致します。

えー海岸漂着物対策等事業につきましては、110万飛んで3千円の予算要求となっておりますが、主には重機の借り上げですとか、処理料、そういったものの予算組みとなっ

てございます。以上でございます。

「塚本議員」

はい、議長。

(議長)

塚本議員。

「塚本議員」

えーと、まあ有害鳥獣の関係もしっかり予算化されていますが、ここの資料の6、6ページ、書かれている栗試験栽培事業ですが、まあこの中で電気柵の導入だったり、地拵えの関係を載せてます。

昨年も野菜等のクマ或いは鹿の防護策として貸し出しをしているようですが、新たに今年度、電気柵の導入するのか、今有るのをそのまま継続して貸し出しするのか、そして去年の貸し出し状況、或いはその効果も併せて説明頂ければと思います。

また、あの一決算委員会でも説、あの一質問しましたが、栗植栽、今後どういうふうに進めるのか、それについてお伺い致します。

「産業振興参事」

産業振興参事。

(議長)

産業振興参事。

「産業振興参事」

えーあの家庭菜園のですね、えー貸し出しのスマート電気柵につきましては、えー今年度ですね、10基購入させて頂きました。それはあくまでも貸し出しですので、えー一旦ですね、回収をさせて頂いております、えーその10基をまた新たにですね、えー今年度が、来年度ですね、来年度新たな方々にまた要求があれば、貸し出しをして行くと言うような形で取り進めさせて頂きたいなというふうに思っています。

それと、えー栗につきましてはのご質問でございます。

えー栗につきましては、えー平成5年から、この栗の栽培の試験実験と言う事で、えー町民の森の方に植栽をしているという状況でございますが、えー去年のですね、えーその定植の率と言うのが、あんまり良くないと言うような状況もあって、えーそちらの方に、えー鹿の食害等が多くございましたので、来年度につきましては、えーそれを1ヶ所に移植をさせて頂いて、そこに電気柵を張って、そういう食害を少し軽減させて頂くと。

そして、また新たにちょっと北側にはなるんですが、もう1ヶ所を補植をさせて頂いて、

そしてそこにも同じように電気柵で囲ってですね、えー2ヶ所で、えー来年度は少し栗の植栽について定植出来るような、まずは形を作って行きたいというような形で取り組みを進めて行きたいというような形で考えております。

それからですね、貸し出し状況をすいません、ちょっと忘れたんですが、貸し出し状況につきましては、10基のうち、えーとですね振興局の方の試験の電気柵も含めて、7基ほど町民の方々に貸し出しをしているというような今年度は状況でございます。

以上でございます。

(議長)

他に質疑はありませんので、農業委員会産業振興課所管の予算並びに関連議案についての質疑を終わります。

えー13時まで休憩致します。

休憩 11 : 53